

ワラビー体験ツアー参加者募集!!

心身のリフレッシュや活動へのチャレンジ、参加する仲間との触れ合い等、様々な活動を体験、体感しながら、子ども達が新たな一歩を踏み出すきっかけになればと思っています。

募集対象 北九州市立小・中・特別支援学校に在学し、登校したくてもできない、あるいは、その傾向にある児童生徒（小学4年～6年、中学1～3年）

募集人員 1日目、2日目（それぞれ15名程度）
※ 募集人員を超える場合は、お断りすることがあります。

日 程 令和5年7月26日（水）、28日（金）の日帰り2日間
1日目 7月26日（水） 市立しものせき水族館「海響館」
○ 社会体験学習
2日目 7月28日（金） 北九州市立玄海青年の家
○ カヌー等の自然体験活動
※ 1日目、2日目のみの参加も可能です。
※ 2日間ともに、集合・解散場所への保護者送迎が必要です。

参加費用 一人当たり 1日目 2,000円程度
2日目 1,000円程度

※ 令和5年7月5日（水）16時から保護者説明会を行います。

（小倉北区役所庁舎 東棟8階 811室）

教育委員会 生徒指導課
T E L 582-2369

不登校等支援センターについて

1 【不登校等支援センターとは】

不登校児童生徒の**社会的自立**のための支援や
子どもの思いや声に寄り添った支援を担う機関

八幡西区相生町
(教育センター内)
641-1800

2 【市内4か所の「教育支援室」の統括】

R3まで子ども家庭局「少年支援室」➡ R4から教育委員会「教育支援室」



統括

【教育支援室の支援の目的】

集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善等を図ることで、不登校児童生徒の**「社会的自立」**、**「自ら登校を希望した際の円滑な学校復帰」**を目指す。

これまでの「福祉的な支援(安らぐ居場所)」に加え、**「教育的な支援(子どもの求めに応じた支援)」**の充実を図る。

※学習活動、体験活動、**集団活動**、相談活動を組織的・計画的に行う。

3 【多様な学びの提供】1人1台端末を活用したオンラインによる支援

「未来へのとびらオンライン教育支援室」

【目的】社会的自立を目指す

- 規則正しい生活習慣への改善につなげる
- コミュニケーションの基礎を身に付ける
- 学習への興味・関心をもつ

○Wi-Fi環境があればどこからでもOK

○顔や声を出さなくてもOK

○自分のペースでOK



コース	みらとびコース		みらチャレコース	
支援内容	「未来へのとびらオンライン授業」による支援 ・学年を越えた内容の授業 ・オンライン社会見学等		「みらとびデー」での学習に加え、 「チャレンジデー」における個人チャネルでの自学自習 および集団活動(他者とつながる喜びを味わう)による支援	
支援対象	小学校の部 小学校5・6年生	中学校の部 中学校1・2・3年生	小学校の部 小学校5・6年生	中学校の部 中学校1・2・3年生
実施曜日	火・木曜日 みらとびデー	月・水・金 みらとびデー	火・木曜日 みらとびデー + 金曜日 チャレンジデー	月・水・金曜日 みらとびデー + 火・木曜日 チャレンジデー
実施回数	週2日コース	週3日コース	週3日コース	週5日コース



【北九州市立教育センター内のスタジオから配信】

【参加すると出席扱いと認められる。】



4 【関係機関との連携】

子ども家庭局

子ども総合センター、青少年課

フリースクール等民間団体

不登校児童生徒の居場所の一つ
令和4年度 16施設と連携
出席扱いと認められる



フリースクールは、学校や教育支援室以外での学びの場や居場所の一つです。

5 【広報活動】

啓発パンフ等の作成・配布

教育支援室
紹介リーフレット



市民啓発「不登校は問題行動ではありません。」など

6 【電話相談対応】

望ましい支援方法や支援場所を一緒に考えます。
(伴走型支援)

